

市立病院の経営状況

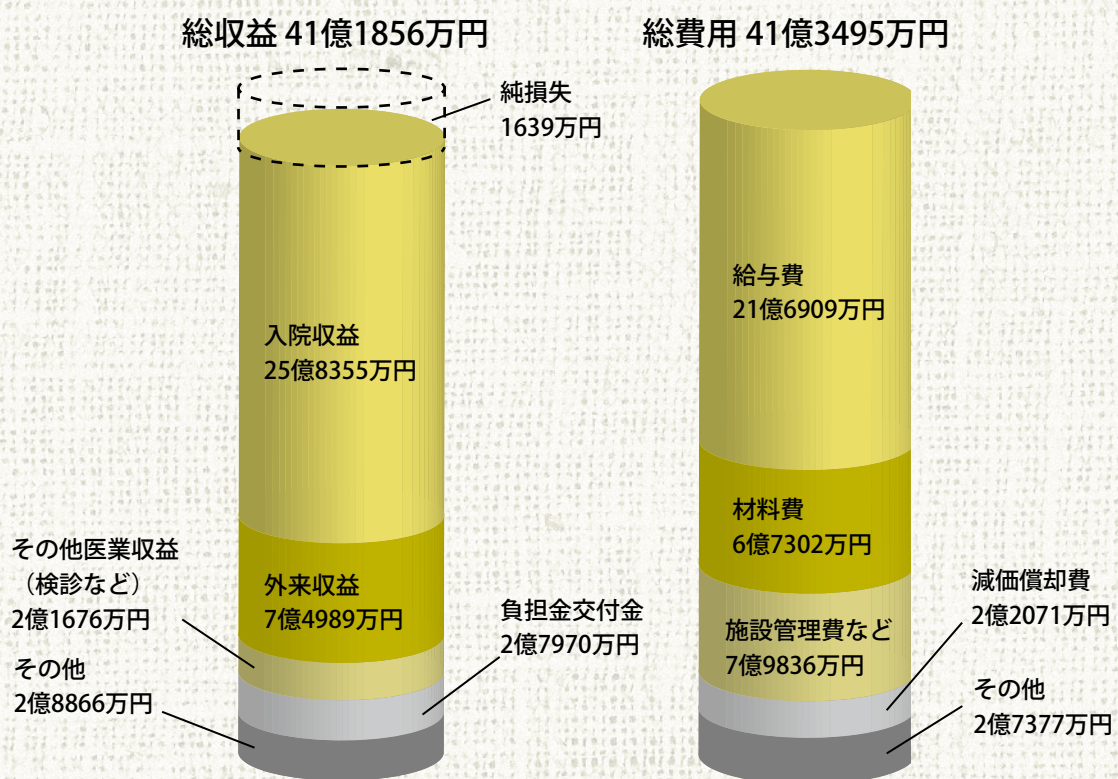
診療体制やさまざまな取り組み、最新情報などをホームページで紹介しています。
【問】市立病院総務課 ☎635-0101

盛岡市立病院 検索

29年度の決算

市立病院は、一般診療や各種健康診査を行うほか、救急医療にも対応するなど、皆さんの健康のために必要な医療を提供しています。

29年度は、入院収益や外来収益などの総収益は41億1856万円、給与費や材料費などの総費用は41億3495万円で、1639万円の純損失となりました。



30年度の取り組み

29年度に引き続き、地域の診療所や病院、介護施設などと連携を進めています。高齢社会の進展に伴って今後も増加が予想される、がんや生活習慣病、認知症、肺炎、骨折などに対する対応を強化し、地域の中核病院として地域包括ケアシステム※を支えます。

※高齢者や要介護者などが、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けられるように、医療面でサポートするシステム

1 医療サービスの拡充

脳神経外科を新設し、頭部外傷などの受け入れを開始したほか、泌尿器科の常勤医師を1人増員し、手術件数の増加に努めています。

2 検診体制の充実

神経内科医と脳神経外科医が連携した脳ドックを実施できるようになったほか、成人検診では子宮頸がん検診を再開しました。

3 臨床研修医の受け入れ準備

厚生労働省から、独自に研修医を雇用し研修プログラムを実施できる「基幹型臨床研修病院」の指定を受けました。これに伴い、来年度から臨床研修医の受け入れを開始するため、医学生の院内見学を実施するなど、準備を進めています。

4 入院説明室の設置

外来受診時から入院・退院・退院後の生活まで、切れ目のない支援を行い、患者とその家族の皆さんの不安を解消することを目的として設置しました。安心して入院してもらうための説明や相談を行っています。



29年度の主な取り組み

① 医療体制の充実

呼吸器内科1人、消化器内科2人の常勤医師を増員しました。

② 総合内科科の開始

どの診療科で受診すべきか迷う症状の場合、初期診療を総合内科医が行い、専門的な診療が必要と判断された場合は、院内の各専門医に紹介する仕組みを開始しました。

③ 検診体制の充実

検査のときの苦痛が少ない経鼻内視鏡の予約枠を増やし、より多くの方が検査を受けられる体制を整えました。

④ 消化器・栄養センターの設置

消化器内科・外科の連携を強化するとともに、栄養士や理学療法士なども含めた院内の多職種スタッフによるチーム医療を提供できる体制を整えました。

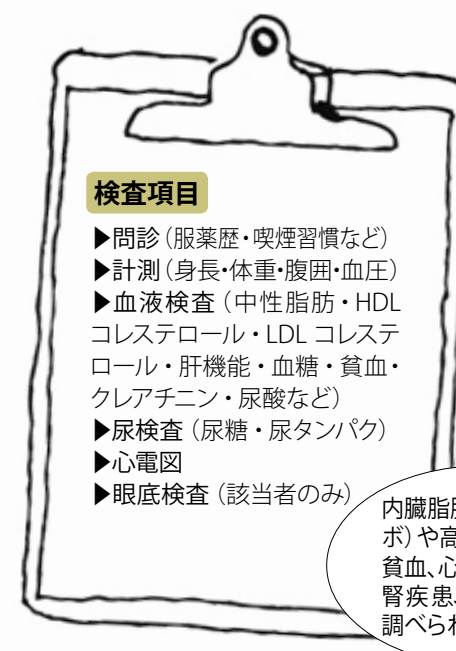
まだ間に合います！ 今年度の特定健診

12月9日(日)に実施！

国民健康保険に加入している人へ

市の国保に加入し、本年度の特定健康診査や人間ドックを受診していない40歳から74歳までの人を対象に、集団健診を実施します。今年も10月までの実施期間に特定健診を受けられなかった、平日には健診に行けないうという人、この機会をお見逃しなく！

【日時】12月9日(日)9時～11時
【場所】県予防医学協会(北飯岡四)
【定員】60人
【費用】無料※郵送した受診券を持参
【申し込み】11月8日(木)10時から健康保険課 ☎626-7527で先着順に電話受け付け
【問】同課 ☎626-7527



乳がん検診と子宮頸がん検診も同時に受けられます

【時間】9時～11時
【定員】各検診30人
【費用】市成人検診受診券に記載
【申し込み】11月8日(木)10時から健康増進課 ☎603-8306で先着順に電話受け付け

乳がん検診と子宮頸がん検診は、来年3月15日(金)まで指定医療機関で実施中。市の国保に加入していない人も受診できます

生活習慣の改善に、【問】健康増進課 ☎603-8305 取り組んでみませんか？

特定健康診査や国保人間ドックの結果、生活習慣病の予防が期待できる人に、食事や運動などの生活習慣の改善に取り組む「サンサンチャレンジ」の利用券を送付します。さまざまな生活習慣病の発症や心臓病などの重い病気につながらないように、専門スタッフがアドバイス。費用は無料です。ぜひ利用してください。

チャレンジの対象者

市国保に加入している40～74歳の人で、特定健康診査などの結果が次の人が対象です。

腹囲
・男性85㎝以上
・女性90㎝以上

または
BMI
25以上

BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)
計算例：身長160㎝で体重70kgの人
BMI = 70 ÷ 1.6 ÷ 1.6 = 27.3

・血糖が高め・血圧が高め
・脂質に異常あり(一つ以上該当)

喫煙習慣あり

体格	やせ	正常域	肥満
BMI値	18.5未満	18.5以上 25.0未満	25.0以上

現在、血圧や血糖、コレステロールを下げる薬を服用している人、脳卒中や心臓病などの生活習慣病で通院中の人は、サンサンチャレンジの対象になりません。引き続き、かかりつけ医の指導を受けてください

受けてよかった！



参加者の声

▶「毎食のご飯は1膳まで」、「歩数計を付けて歩く」を目標に取り組んだところ、腹囲がマイナス3㎝、体重もマイナス3.3kgを達成することができました。(60代・男性)

▶食べ過ぎる傾向にありましたが、腹八分目でやめることができるように。食べ過ぎた時も翌日の食事で調整するよう心掛けたところ、腹囲マイナス2.4㎝、体重マイナス3.6kgになりました。(60代・女性)

早期発見がカギ！ 定期的に検診を受けましょう

■脳ドック

自覚症状がない初期の脳梗塞と、脳卒中の原因と考えられている動脈硬化の進行状態、くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤・脳動脈奇形を早期に発見することができます。

◎ 毎週水曜と金曜(通年) ※「1泊2日人間ドック」の中で脳ドックを同時受診することもできます。詳しくはお問い合わせください

■乳がん検診・子宮頸がん検診(成人検診)

気付かないうちに症状が進行するがん。早期発見には定期検診が有効です。

◎ ▶乳がん検診：毎週月曜・水曜・金曜 ※祝日除く

▶子宮頸がん検診：実施日はお問い合わせください(いずれも来年3月15日(金)まで)

◎ いずれも同病院 ☎635-0101で事前予約が必要。受け付け時間は、月曜～金曜(祝日除く)の次の時間帯です。

▶脳ドック：9時から17時まで

▶乳がん検診・子宮頸がん検診(成人検診)：13時から16時半まで



盛岡市立病院 神経精神科作品展

精神科作業療法利用者による作品や手作り菓子の販売、バザーのほか、統合失調症の幻覚疑似体験や記念講演などを行います。参加は無料。当日、会場へどうぞ。

◎ 11月8日(木)・9日(金)、10時～15時 ※9日は13時半まで

◎ 同病院(本宮五)

■記念講演

同病院神経精神科の橋本信一郎医師が「総合病院精神科の役割」と題して講演。

◎ 11月9日(金)、14時～15時

チャレンジの流れ

生活習慣改善の必要性の度合いによって、2つのクラスに分かれます。

ひまわりクラス
積極的支援
生活習慣を改善する
必要性が高い人

よつばクラス
動機付け支援
生活習慣を改善する
必要性が中程度の人

参加申し込み

参加申し込み

保健師や管理栄養士との個別面接で、生活スタイルに合わせた健康プランを一緒に考える

教室(グループ制)または個別面接で自分の生活習慣を振り返り、保健師や管理栄養士と一緒に生活スタイルに合わせた健康プランを考える

健康プランに沿って生活習慣の改善に取り組む。保健師や管理栄養士などが、手紙や電話でも支援

健康プランに沿って自主的に生活習慣の改善に取り組む

希望者は運動教室に何回でも参加できます！

3カ月後に体重・腹囲や生活習慣の変化を確認

